

平成30年度 ダブルディグリープログラム・共同教育プログラム概要及び募集概要

	エコールセントラル	INSA Lyon	清華大学	KTH
プログラム概要	学部3年次に渡仏し、約1年9ヶ月間、エコールセントラル5校のうちの1校に在籍し授業の履修等を行う。帰国後、本学の学部4年次に復学し、本学学士号を取得の後、博士課程前期課程に進学する。東北大学及びエコールセントラルが其々定める修士レベルの学位授与の要件を満たした際に、下記の学位の取得が可能。	博士課程前期1年次に渡仏し、約1年6ヶ月間、INSA Lyonに在籍し授業の履修等を行う。帰国後、本学の博士課程前期2年次に復学し、東北大学及びINSA Lyonが其々定める修士レベルの学位授与の要件を満たした際に、下記の学位の取得が可能。	博士課程前期1年次に渡中し、約1年5ヶ月間清華大学に在籍し授業の履修及び研究活動を行う。清華大学における修士号授与の要件を満たした際に、清華大学の修士号取得が可能。帰国後、本学の博士課程前期2年次に復学し、東北大学が定める修士号授与の要件を満たした際に、本学の修士号の取得が可能。	博士課程前期の課程の1年次に渡瑞し、約1年7ヶ月間スウェーデン王立工科大学(以下、「KTH」という。)に在籍し、授業の履修及び研究活動を行う。帰国後、本学の博士課程前期2年次に復学し、東北大学及びKTHがそれぞれ定める修士レベルの学位授与の要件を満たした際に、下記の学位取得が可能。
取得可能学位	〔東北大学〕 修士号 〔エコールセントラル〕 Diplôme d'ingénieur	〔東北大学〕 修士号 〔INSA Lyon〕 Diplôme d'ingénieur	〔東北大学〕 修士号 〔清華大学〕 修士号	〔東北大学〕 修士号 〔KTH〕 Civilingenjörsexamen (Degree of Master of Science)
対象部局	理、工、情報、環境		理、工(※)、情報、環境	工、農
募集対象者	以下の条件を全て満たす者 (1) 理学部又は工学部所属の学部2年生(平成29年度) (2) エコールセントラルで授業履修可能なレベルのフランス語能力及び英語能力を有する者 (3) エコールセントラルから帰国後に本学の学士号を取得し、尚且つ、本学の理学研究科、工学研究科、情報科学研究科、環境科学研究科の博士課程前期の課程に進学予定の者	以下の条件を全て満たす者 (1) 理学部又は工学部所属の学部4年生(平成29年度) (2) 原則、INSA Lyonに応募の時点でフランス語学力テスト(TCF)350点を取得している者 (3) INSA Lyonでの派遣開始時までに学士号を取得し、本学の理学研究科、工学研究科、情報科学研究科、環境科学研究科の博士課程前期の課程に進学予定の者	以下の条件を全て満たす者 (1) 理学部又は工学部の対象専攻科に所属の学部4年生(平成29年度) (2) 清華大学での授業履修及び研究を行ううえで十分な英語能力がある者 (3) 清華大学での留学開始時までに、学士号を取得し、理学研究科、工学研究科、情報科学研究科、環境科学研究科のいずれかの博士課程前期の課程に進学予定の者	以下の条件を全て満たす者 (1) 工学部又は農学部所属の学部4年生(平成29年度) (2) KTHでの授業履修及び研究を行ううえで十分な英語能力がある者 原則、TOEFL (ITP 550点、iBT 79点、IELTS 6.0(各セクション5.0以上)以上 (3) KTHでの留学開始時までに、学士号を取得し、本学の工学研究科、農学研究科、情報科学研究科、環境科学研究科のいずれかの博士課程前期の課程の最初の3ヶ月を履修した者
派遣期間	平成30年夏期から約1年9ヶ月	平成30年夏期から約1年6ヶ月	平成30年秋期から約1年5ヶ月	平成30年夏期から約1年7ヶ月
指導言語	フランス語 * 必要に応じ英語での教育・指導が行われる	フランス語	英語	英語 * KTH在籍中にスウェーデン語(レベル4)の習得が必須
宿舎	エコールセントラルキャンパスにある学生寮に優先的に配置	INSA Lyonキャンパスにある学生寮に優先的に配置	清華大学キャンパス内の学生寮に申請可能	最初の1年間は、KTHにより提供される住居に入居する権利がある。2年目からの住居を探す際には、KTHは学生に対して支援を行う。

(※)工学研究科のうち、所属学生が応募対象となる専攻は以下のとおり

機械機能創成	ロボティクス	化学工学
ファインメカニクス	金属フロンティア工学	バイオ工学
航空宇宙工学	知能デバイス材料学	土木工学
応用物理学	材料システム工学	都市・建築学
量子エネルギー工学	応用化学	